①関西大学

特徴

問題は全学部・学部個別を含めて１年間で６パターン。

★学部個別日程には、Ⅳの問題に記述問題が出題される。

→１度出題された問題は、次日程以降、基本的に出題されない。

→ただし、学部スライド出題が多発。

前年度以前の問題で出題されていない問題に要注意。

問題傾向

★約８０％はマークセンス方式の出題。問題内容に難解なものは少ないが、教科書レベルの基本的な内容は覚えておくこと。

対策内容

★直前対策

・ニガテ範囲の総復習（資料集等で、年号、地図を使いながら。）

・１問１答、センター政経の過去問

・まだ解答していない関大の過去問

・過去の出題で、良く出題されている範囲

・過去問で間違えた問題、他学部の問題

最後に

関西大学の問題難易度は高くない。しかし、憲法の条文や、その内容を覚えていなければ、苦戦を強いられるものもある。昨年は、需給グラフの移動を文章で問うものもあり、受験生は苦戦を強いられた。ただ、問われている内容をしっかりと読み取って、解答することで、正解にたどり着けるはず！

全学部日程では、オールマークセンス方式の出題形式になる。ただ、マークになったからと言って、簡単になる訳ではないので要注意！